

# 巡礼への路 イベリア編

小坂理江 歌/ハープ 上田美佐子 フイドル 立岩潤三 パーカッション

2017/2/26 Sun. 14:00 @東京・原宿 カーサ・モーツアルト

## プログラム

Las Huelgas No.4, fol.3v ウェルガス写本より  
キリエ、Kyrie

Codex Calixtinus カリクスティヌス写本より  
グローリア、コンドクトゥス、Gloria, Conductus,

Las Huelgas No.101, fol.100v ウェルガス写本より  
めでたし聖なる女王、Salve, virgo regia

\*\*\*\*\*

Llibre Vermell de Montserrat モンセラートの朱い本より

光り輝く星よ、Stella splendens,  
聖母に祈ろう Laudemus Virginem,  
天上の喜び溢れる都の女王 Imperayritz de la ciutat ioyosa  
皆で一緒に歌おう Cunctisimus concanentes,

\*\*\*\*\*

Cantigas de Santa Maria 聖母マリアのカンティガより

聖母マリアは許さないでしょう Non Sofre Santa Maria, CSM 159  
幼きキリストにパンを差し出した男の子 Quen a omagen, CSM 353  
聖なる母よ Virgen Madre, CSM 400  
誰もがいつも祈るべき Muito deveria, CSM300

\*\*\*\*\*

カリクスティヌス写本:「聖ヤコブの書」と呼ばれるローマ教皇カリクトゥス二世によって編纂されたと言われている12世紀の写本。実際にはフランスの学者アイメリック・ピコーが主要な作者とする説が有力。

聖ヤコブは聖書に登場するイエスに最も近い使徒のひとりで、福音史家ヨハネの兄であり最初の殉教者。44年にパレスチナの王に斬首されたがその亡骸は長い間不明であったが、813年にスペインのコンポステラで奇跡的に墓が発見された。サンティアゴとはスペイン語で聖ヤコブの事。以降キリスト教の三大巡礼地として現在までに多くの巡礼者が訪れている。この写本には聖ヤコブの奇跡や、巡礼者の心得や巡礼路、また聖ヤコブを称える音楽などが収められている。中世の巡礼ガイドブックの様な書物。

モンセラートの朱い本: 1399年頃に作られたとされる、カタロニア地方にあるモンセラート修道院を訪れる巡礼者のために書かれた音楽の写本。修道院には黒い聖母子像が安置されマリア信仰の聖地として多くの人々が祈りに訪れていた。モンセラートとはギザギザの山という意味で、この地の岩山の地形を表している。この写本には巡礼者に向けた興味深い注意書きが残されている。

「モンセラートの聖母の教会で寝ずの番をしている巡礼者は歌い踊りたいのだ、日中でさえ。教会では貞節で敬虔な

もの以外歌うべきではないからこれらの曲は書かれた。これらはきちんとまた適度に歌われるべきだ。祈りを捧げる者、黙想をしている者たちを邪魔することのないよう。寝ずの番をしている者たちは集中しその務めに専念しなければならぬ」

**聖母マリアのカンティガ:**アルフォンソ 10 世(在位 1252-1284)が編纂したと言われる 400 曲以上の単旋律歌曲が収められた中世時代の作品集。キリスト教徒のみならずムーア人や詩人なども描かれており、また衣装は当時のフランスの影響を受けている。挿絵には様々な楽器が描かれ、中世イベリアの文化が凝縮された曲集。それぞれの曲には番号が付され、末尾 1-9 番は聖母マリアが起こした奇跡にまつわる物語、10 番は聖母マリアの賛歌となっている。

歌詞

### Gloria

神への栄光はいと高き 地上の民へ平和を  
我らは汝を称える 我らは汝を祝福する 我らは汝を崇める 我らは汝を賛美する  
あなたの偉大なる栄光に感謝する  
おお わが主 イエスよ 天上の神 全能の父  
おお わが主よ 唯一の子であるイエスを設けたお方  
おお わが主よ 神の子羊 その子の父  
この世の罪を取り除くお方 そして我らに慈悲をもたらす 我らの願いをお受けになるお方  
その父の右腕に鎮座されるお方は我らに慈悲を示してください  
唯一の神聖なるその腕に 唯一の主の腕よ 汝は おお 唯一のいと高きキリストの腕

### Stella splendens

**切り立つ山々の上に輝く星 太陽の様な神々しい輝き 人々は聞く**

あらゆる人々が集結し歓喜する 富める者も貧しい者も、若者も年老いた者も  
皆ここへ集まり 彼ら自身の目でこの様をみる そして恵みに満たされて帰還してゆく

高貴な/気高い家系の統治者や有力者 この世の力強さは彼らの罪に対して寛大さを手に入れたこと  
彼らは泣き崩れ胸を打たれ ここにひざまずき泣く アヴェ・マリアと

あらゆる集団がここに集まり誓いを述べる 彼らは誓いを守るため誠意を示す  
この聖地を豊かにすることで 皆が聖地を崇め宝石で飾り 住処へと解放された

それゆえ 男も女もみな 懇願し心を洗淨する 心から祈ろう  
我らは体験するだろう 栄光ある乙女である 寛容な母は天上で恵みにあふれていることを

### Laudemus Virginem

聖母とその子イエスに祈ろう 我らが犯した罪をひたすら嘆こう

### Splendens ceptigera

私たちの指導者よ 我らの代弁者  
聖なる母 我らの心を打ち 我らの罪を告白する  
我らを天上に住まわせてください

### Imperayritz de la ciutat ioyosa

天上の喜び溢れる都の女王よ 永遠に幸福で罪を浄化してくださる  
美德にあふれた 神の母 神々しい秩序によって 天使の様な顔をした喜びの聖母 なぜなら汝は恵み深い  
誠実で敬虔さと共に憐れみ感じ 天上の王へ祈ってください

真の善性をもつ香り高き薔薇 決して褪せることのない美德の源  
我らを守るために神と人との間で同盟が結ばれた榮譽の館  
どんな欠点もなく完全なる人となられた神を誰が見たのか  
人によれば 間違えなくなく息絶え そして墓から昇られた 真の神として

花の中の花 甘く慈悲に満ち敬虔な花よ 我々は神の気味の悪い天使をみた  
なぜなら神は彼を罰するために送った そして天使はその準備ができていた 尖った刀を持って  
汝の意思に従いなさい 天使は刀を振り上げないよう命じられた  
我らの失敗は今忘れ去られ 喜びと健康を与えられるだろう

### **Cuncti simus concanentes**

**我ら皆で一緒に歌おう アヴェ・マリアと**

処女がおひとりでおられるときに 天使が現れた ガブリエルは彼の名 天からの使者  
輝くお顔で唱えた：アヴェ・マリアと  
輝くお顔で唱えた あなたは子を宿すだろう マリアよ：アヴェ・マリア

あなたは子を宿すだろう マリアよ あなたは息子を産むだろう：アヴェ・マリア

あなたは息子を産むだろう あなたはその子をイエスと呼ぶでしょう：アヴェ・マリア

### **Non Sofre Santa Maria**

**聖母マリアはお許しになりません 巡礼の路に困難をもたらす者たちを**

この事に関して、私は伝え聞いたから あなたのためにお伝えしたい  
聖母マリアは実行された ロカマンドーに祈りに行った巡礼者のために  
多くの敬虔なキリスト教徒達もいたって謙虚に祈りを捧げているように **聖母マリアはお許しになりません…**

彼らは都に入った後 宿に赴き夕食に肉とパンそしてワインを注文した その間に、彼らは聖母に祈りに出かけた  
慈悲深い信仰者に代わって 彼女の息子である神に懇願するため**聖母マリアはお許しになりません…**

どのように彼らが誤りを犯したかを 神は見ないようにした  
しかし 彼らはすべての罪に対し神から恩赦を得るだろう 祈りを終えたあと  
彼らは夕食を取る場所へ急いで戻った とても腹を空かせていたから **聖母マリアはお許しになりません…**

神が私たちの証人であるように 彼らは9つの肉を壺に入れるよう注文していた  
しかし、彼らが肉を引き出すとひとつ少なかった 使用人の少女が盗んだのだ 彼らはみな怒った  
**聖母マリアはお許しになりません…**

彼らは家中を探し その肉の場所を明らかにしてほしいと聖母マリアに訴えた  
彼らは聞いたのだ その肉はタンスの脇にあると だから彼らは走ってそこへ行った  
彼らもそう時間はかからなかったが あなたはもう確信しているかもしれない **聖母マリアはお許しになりません…**

彼らはすぐにそのタンスを開け中を見た そして左右交互に飛び跳ねる肉を見つけた  
彼らは道々に駆け出しこの奇跡に遭遇した人々を呼んだ  
この奇跡はこの場所で聖母が執り行った最も素晴らしい奇跡だと **聖母マリアはお許しになりません…**

それから彼らはその肉を取り上げ絹の紐でそれを吊るした 聖母の祭壇の前に  
そしてこの素晴らしい奇跡を起こした聖母に祈った **聖母マリアはお許しになりません…**

## Muito deveria

誰もがいつも聖母マリアに祈り その美徳に声をあげよ

聖母は称えられるべき 神は彼女を母として求めまた聖母の父となられた  
そして彼女は娘であり創造されたお方  
誉れ高く、愛されるお方 神は彼女を創り誰として同じ人はいない  
聖母は称えられ賛美される そして神が存在し続けるそれは続くだろう **誰もがいつも…**

さらに私たちはそのお方に祈るべきだ なぜなら神によって我々は栄誉を与えられ 犯した罪も許されるから  
我々がもつその罪ゆえ それが原因で我々は苦しむべきだろう  
しかし我々は信じ知っている 聖母は私たちをお守りくださると **誰もがいつも…**

聖母に思いを巡らすことは 間違えなく私たちの務めだ  
神の存在のもと 聖母は私たちの状況をよく考えてくださる  
そして彼女は私たちの援護者であり 私たちのために努力され説得する  
そして悪魔と対抗し 全く力ないものにしてしまう  
また邪悪な意図で私たちを探し出すことすらできなくする **誰もがいつも…**

\*\*\*\*\*

演奏者

### 小坂理江 歌/ハーブ

吟遊詩人の洗練された旋律やアルス・ノヴァなどの多彩で豊かな響きに出会い、中世・ルネサンス音楽に傾倒する。ロンドンのトリニティ音楽院古楽科にて古楽声楽を、また奨学金を得てギルドホール音楽演劇学校大学院古楽科に入学し、古楽ハーブをアンドリュー・ローレンス＝キング氏の元で研鑽し修士号取得。www.riekosaka.com  
次回公演は \*4/23(日) 東京・四谷 絵本塾ホール ルネサンス音楽普及協会 セミナー&コンサート  
セミナー 14:00「続・西洋音楽の源流を訪ねてI」～旋法について～ ミニコンサート 16:15 「エスタンピの源流を訪ねて」  
\*5/27(土) 東京・銀座 Cafe&Dining 玲 中世ハーブと歌 14:00&18:00 開演

### 上田美佐子 フィドル

武蔵野音楽大学器楽学科（ビオラ）修了。磯良男、ウーリッヒ・コッホ、若松直美、寺神戸亮各氏に師事。モダン・バロックのバイオリン、ビオラ奏者として活動を続ける傍ら、中世フィドル・レベック共に他の中世楽器に合う調弦法を考案、演奏法についても独自の研鑽を積み現在に至る。  
「レ・ジョングルール」CD リリース。「コントラポント」「アンサンブル・雲水」「MAT」「アンサンブル・デュファイ」「ジョングルール・ボン・ミュージシャン」のメンバー。中世からモダンまで、バイオリン、ビオラ、フィドル奏者として様々なアンサンブル活動を展開。

### 立岩潤三 パーカッション

ダルブッカをスス・パンパニン／セルダール・バグティルに、タブラ・バヤを吉見征樹／プラフーラ・アタリーに師事。グレン・ベレスからフレームドラム、ファルボード・ヤードローラーヒからトンバクのプライベートレッスンを受ける。こういった中近東～インドの打楽器で実際にその国の古典音楽／トラッドを演奏すると共に、その可能性を探るべくロック、ポップス、ジャズ、古楽、各種ダンスや舞踊、ライブペイントとのコラボレーション等、幅広いジャンルへのアプローチを行っている。またこれらのスキルを活かした中近東／インド向けシンセサイザーのデモの作曲／データ制作、また iOSApps の音楽制作など行う。 <http://tateiwajunzo.wix.com/tateiwajunzo>